

H22年度前期基盤性形成科目群の授業評価アンケート結果の通知について

全学共通教育センター長 荒木秀夫

平成22年7月に実施しました全学共通教育の学生による授業評価アンケートの結果がまとまりましたので、ここに報告いたします。アンケートの実施にあたってご協力賜りましたこと、御礼申し上げます。

今回お知らせする内容は、次の4種類です。

- 1) 平成22年度前期基盤科目群の授業評価アンケート結果の見方と総評
- 2) 担当教員別の「学生による授業評価アンケート結果」
- 3) それらの結果を全体と比較したグラフ
- 4) マークカード(裏面の自由記述をご覧ください。)

ご覧いただくと判りますように、今回の授業評価アンケート結果の通知にあたりましては、それらを全体や中間アンケートの結果と比較ができるように配慮しました。これは、アンケート結果をできるだけ多角的・総合的な視点から把握していただき、今後の授業改善に役立てていただきたいと考えたからです。授業評価アンケート結果の見方と総評については、次のページをご覧ください。

大学教育に関しては教育目的・目標の明確化やその到達度、さらに教育(授業)方法の改善や成績評価の適正化が強く求められています。こうした状況の下で、「学生の多様な個性を尊重し、人間性に富む人格の形成を促す教育」を教育理念に掲げる徳島大学全学共通教育においても、教養教育として質的・量的にさらに充実した授業の提供を目指しているところです。

各授業担当者におかれましては、こうした状況を斟酌いただくとともに、今後とも全学共通教育の実施にあたってご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価については、授業改善の一環として、科目別に全学共通教育FDやウェブ上で順次公表していく予定であります。この点についてもご意見があれば、共通教育係までご連絡いただければ幸いです。

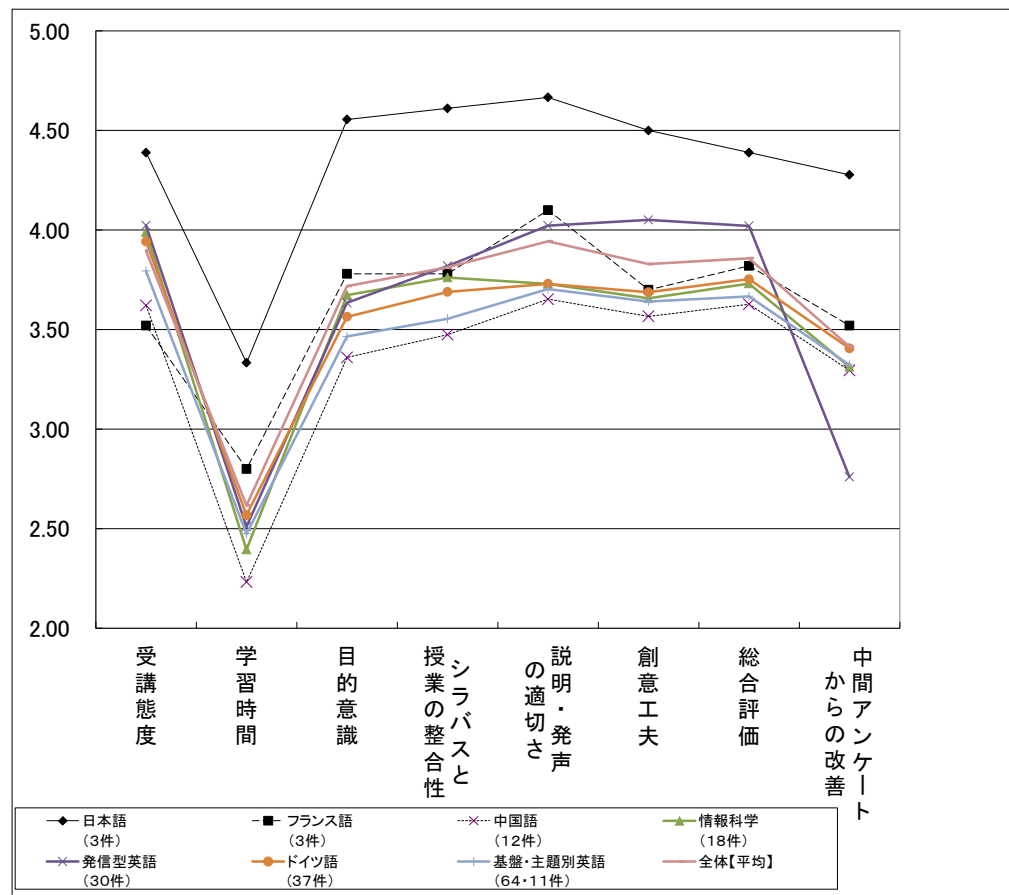
H22年度前期基盤形成成科目群の授業評価アンケート結果の見方と総評

全学共通教育センター長 荒木秀夫

- 1) 平成22年度前期の基盤形成科目群の総授業数（成績提出により計数）は182で、アンケートが実施された授業数は170、実施率は93.4%でした。因みに、中間アンケートの実施率は100%でした。（受講者5名未満の授業を除く）
- 2) 授業評価アンケート結果の中段にある「アンケート結果表」は上段左に記載してある質問項目に対する学生の回答の度数分布表です。「未」は無回答あるいは記入ミスと思われる回答の数です。
- 3) 下段では、中間アンケートの結果と、中間・期末アンケートの結果を共通または類似の項目において比較した表とグラフを示しました。
- 4) 裏面は、全体の平均と当該授業の値をグラフに示し、比較したものと、自由作成項目の実際の作成例（一部）です。なお、学生の教員に対する評価（項目4～8）の諸設問は、「学生が選ぶ優れた授業」選考のために用いられます。この部分の設問の評価値平均で比較し、上位の授業（回答者数5名未満の授業を除く）の担当教員は表彰され、その教員名と学生の自由記述のいくつかが全学共通教育センターのホームページ（<http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/ceducom/sugureta.html>）で公開されます。

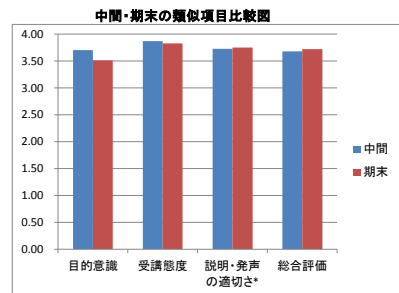
平成22年度前期授業評価アンケート結果(全体集計)

学生による授業評価アンケート結果(質問項目は別紙に掲載)								
期末アンケート 回収率:93.4%	受講態度	学習時間	目的意識	シラバスと 授業の整合性	説明・発声 の適切さ	創意工夫	総合評価	中間アンケート からの改善
日本語 (3件)	4.39	3.33	4.56	4.61	4.67	4.50	4.39	4.28
フランス語 (3件)	3.52	2.80	3.78	3.78	4.10	3.70	3.82	3.52
中国語 (12件)	3.62	2.23	3.36	3.47	3.65	3.57	3.63	3.29
情報科学 (18件)	3.99	2.40	3.67	3.76	3.73	3.66	3.73	3.31
発信型英語 (30件)	4.02	2.51	3.63	3.82	4.02	4.05	4.02	2.76
ドイツ語 (37件)	3.94	2.57	3.56	3.69	3.73	3.69	3.75	3.41
基盤・主題別英語 (64・11件)	3.79	2.47	3.47	3.55	3.70	3.64	3.67	3.32
全体【平均】	3.90	2.62	3.72	3.81	3.94	3.83	3.86	3.41



教員による自由作成項目	
教員独自の例:	使用率:26.5%(170件中45件)
情報科学:	ビデオ教材を用いた学習は今後も活用すべきと思いますか。 倫理教材はeラーニングで実施しましたが、これは今後も活用すべきと思いますか。 プレゼンテーション演習は、今後も継続すべきと思いますか。 Accessを用いたデータベースの自由演習は今後も継続すべきと思いますか。 電子メール、インターネット、ネットワークの繋がる仕組みについての学習は、今後は継続すべきと思いますか。
英語:	ビデオ「英語でLet's go」をいくつか観たことについて。 英文エッセーが課題として与えられたが、これを書いたことについての評価。 TOEIC(IP)テストの受験準備をするうえで効果的であったと思いますか。 TOEIC対策になりましたか。 今後は自分でTOEICの勉強ができますか。 新しい知識や技能が獲得できましたか。 英語や、英語を通して世界を知ることに対して関心が高まりましたか。 英語学習に対して意欲がわきましたか。 英語の授業数や種類がもっとあればよいですか。 海外に出て、現地の人と話してみたいですか。 TOEICの単語を覚えましたが。 TOEICに対応できたか。 時事英語に慣れましたか。 この授業で学習責任が私にあったと感じましたか。 英語学習へのイメージが全体的に好転しましたか。
フランス語:	教科書は適か。 文法についての説明は分かりやすかったか。 外国語に対する興味が増やしたか。
中国語:	この教科書で私たちの中国語学習は適していると思いますか。 授業で勉強した歌は面白かったか。 中国に行って現地の人と話してみたいと思いますか。
ドイツ語:	この授業を受けることで、ドイツ語圏に対する関心が強くなりましたか。

中間・期末の類似項目比較表				
	目的意識	受講態度	説明・発声 の適切さ*	総合評価
中間	3.71	3.87	3.73	3.68
期末	3.51	3.83	3.75	3.72



*但し、期末アンケートの「説明・発声の適切さ」の項目は中間アンケートでは「教員の話し方、説明、板書、配布・提示資料は適切でしたか。」となっており、やや異なる。